

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	管理運営(一葉記念館)					所管	文化産業観光部 文化振興課	
	行政計画	事業NO.	63	計画事業名	文化施設の活用	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 昭和36年度	
		[小 柱] (4)文化に親しむ環境づくり					[終了予定] - 年度	
		[施策] ①文化に触れる機会の充実						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立一葉記念館条例、同施行規則					
事業対象	区民及び広く一般							
事業目的	樋口一葉は、竜泉寺町に住み、その体験を元に「たけくらべ」を執筆するなど、台東区にゆかりが深い作家である。その一葉に関する資料及び明治期の資料を展示公開することにより、区民文化の発展向上を図る。							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持・管理</li> <li>樋口一葉に関する資料の展示公開</li> <li>記念館の運営及び利用に関すること</li> </ul>							
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容		(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	開館日数	(日)	297	299	295	297	
		成果指標	入館者数	(人)	16,000	13,555	15,249	16,686
	決算額 (単位:千円)				15,974	35,338	17,414	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,449	1,700	1,925	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			15,975	16,656	17,415	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	18,683	0	
		総経費			17,424	37,039	19,340	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			2,683	2,926	3,280	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			14,741	34,113	16,060			
前回評価から改善した事項	実践女子大学文芸資料研究所との連携協定締結を記念した特別展・特別講演の開催、酉の市の日の臨時開館・開館時間の延長などを実施し、入館者数の回復を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	台東区にゆかりの深い作家である樋口一葉の貴重な資料を展示公開する、我が国初の女流作家単独施設である。					
	効率性	3	施設の維持管理等に必要な経費を最小限に止め、効率的な運営を行っている。					
	手段の適切性	3	多くの入館者が見込まれる酉の市の日の臨時開館や開館時間延長など、効果的な来館者サービスを行なった。					
	目的達成度	4	効果的な来館者サービスに努めた結果、入館者数の増加につながっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
効果的な来館者サービスに努めた結果、入館者数は目標値を上回った。今後も来館者が台東区にゆかりの深い作家である樋口一葉とその時代の文化に触れることのできる施設として維持していく。								